



アドビ システムズ 株式会社
141-0032 品川区大崎 1-11-2
ゲートシティ大崎イーストタワー 19F

アドビ、Adobe Summit 2018 で パートナーエコシステムの拡大を発表 Informatica、SnapLogic、Invoca、Unifi Software、ObservePoint、 Hootsuite、Branch で新たなパートナー統合が利用可能に

※当資料は、2018 年 3 月 27 日に米国本社から発表された [プレスリリース](#) の抄訳です。

【2018 年 3 月 28 日】

米国ネバダ州ラスベガス発：Adobe (Nasdaq: ADBE) (本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビ) はAdobe Summitにおいて、同社のグローバルなパートナーエコシステムが拡大したことを発表しました。アドビのエコシステムには今や、5,000社以上の代理店、システムインテグレーター、テクノロジーパートナーが含まれています。同社はまた、新たなパートナー統合や、40件の新しい[Adobe Cloud Platform Launch](#)パートナー拡大のほか、ブランド企業が[Adobe Creative Cloud](#)、[Adobe Document Cloud](#)、[Adobe Experience Cloud](#)にわたってサードパーティのアプリケーションにアクセスするための集中的ハブとなる[Adobe Exchange Marketplace](#) (英語) への追加も発表しました。

データが膨大でコンテンツ展開速度の速さが求められる今日において、企業が最高の顧客体験を提供するには、既存システムをサポートしつつ事前構築とカスタマイズされた統合を実現する堅牢なプラットフォームが必要です。[Adobe Cloud Platform](#)は、統合された包括的な顧客体験を提供する上で不可欠な複数のエンタープライズシステムを接続し、開発者が新たな統合を行えるようにします。アドビはAdobe Summitで、お客様が主要なビジネス課題を解決できるようにする、最高レベルのETL (Extract, Transform, Load：抽出、処理、ロード)、コマースインサイトとソーシャルメディアインサイトの統合、オンラインおよびオフラインのデータの結合など多数のアプリケーションを紹介しました。

アドビのAdobe Experience Cloudパートナー担当バイスプレジデントであるアミット アフジャ (Amit Ahuja) は次のように述べています。「データとコンテンツは素晴らしい顧客体験を構築するための構成要素であり、その二つをもって支援するオープンなプラットフォームと充実したエコシステムを提供できるのはアドビだけであると確信しています。ますます多くのパート

ナーが、『顧客体験中心のビジネス』の実現という使命に取り組むアドビのエコシステムに参加しています。Adobe Summitでは、どのようにパートナーと協力してお客様にさらなる価値を提供し、イノベーションを加速しているかをご説明します。」

Adobe Exchange Marketplace上のアプリケーションで、ブランド企業は以下のことを実現できます。

- **コマースインサイトの統合：**webおよびモバイルで魅力的なデジタルショッピング体験を創出しながら、Digital River、Elastic Path、Magentoなどの主力コマースソリューションによるコマースツールによって、リスクとコンプライアンスの複雑性を排除します。
- **ソーシャルデータを接続：**Hootsuiteを利用して、オムニチャネルのキャンペーンにソーシャルデータを取り入れ、カスタマージャーニーの全過程におけるソーシャルインタラクションの影響を計測します。
- **データを抽出、処理、ロード（ETL）、検証：**Informatica、SnapLogic、TMMData、Unifi Softwareなどのデータ統合およびデータ作成のパートナーと協力し、あらゆる重要ソースからのデータに対し、アクセス、混合、変換、強化を行います。
- **クライアントサイドの拡張を構築：**アドビの次世代タグ管理ソリューションであるAdobe Cloud Platform Launchのリリース以来、40以上の新たな拡張が利用可能になりました。例えば、マイクロソフトとの新しい拡張によって、ブランド企業は自社のwebサイトでMicrosoft BingおよびMicrosoft Dynamics 365のタグを容易に導入、管理できます。また、ObservePointブランドを利用すると、デジタルデータが自動的に検証され、重要なビジネス意思決定を推進するための数値に確信を持てるようになります。
- **行動、モバイル、キャンペーンの各分析を統合：**Adobe Analytics Cloud内の既存のwebおよびモバイル分析データを、Clicktale、ContentSquare、Decibel、ForeSeeによるヒートマップおよび動画セッション再生ツールで強化します。AppsFlyerおよびBranchによるモバイルアプリアトリビューション、モバイル分析、ディープリンク基準や、Thinfilmによるリアルタイムインタラクションのデータを融合します。TrackingFirstによってオンラインマーケティングキャンペーンの分析を自動的に追跡します。
- **サードパーティのデータおよびデータモデリングでオーディエンスを拡大：**Acxiom、Dstillery、Infogroup、oneAudience、V12 Dataなど、サードパーティのデータプロバイダーによる最高品質のオーディエンスセグメントを特定および最適化します。
- **オンラインおよびオフラインの顧客データを結集：**DialogTech、Invoca、Marchexによる通話アトリビューション統合を通じて、オンラインおよび電話通話のデータを1カ所に集約することで、統合された顧客ビューが得られます。Lionbridge、Smartling、

Translations.comなどの翻訳パートナーを通じて、[Adobe Experience Manager](#)内で直接、ローカライゼーションおよび翻訳プロセスを合理化します。

アドビについて

アドビは、世界を動かすデジタル体験を提供します。

アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、[web サイト](#)に掲載されています。

©2018 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. Adobe and the Adobe logo are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.